災害時要援護者・介助者対応訓練説明資料

訓練参加者

職員用

①災害時要援護者・介助者対応訓練

○情報収集班：広報課・千葉

○緊急対応班：生協・志村専務理事、入学課・関根

　○警備員：防災センター職員1名

②災害時要援護者・介助者体験訓練

　○誘導役　機械系・GE学部：鈴木　健司　　建築系：未定

機械系・GE学部学生1名、建築系学生1名（集合時に参加者より選定）

○要援護者役・介助者役：学生約50名

訓練の主な流れ（訓練の進捗状況により下記時間が前後することもあります）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 想定時間 | 要援護者・介助者体験 | 要援護者・介助者対応訓練 |
| 13時 | ・3階アーバンテックホール集合 | 通常業務 |
| 13時15分 | ・訓練説明、訓練備品の配布 |
| 13時30分 | ・誘導役教員の誘導で新宿駅西口イベントコーナーへ移動 | 緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練 |
| 13時35分 | ・誘導役の指示・誘導で訓練開始 | 志村：購買部内の購買部内安全確認、購買部内学生の指定避難所の移動指示、大学本部（2階JobStation前）参集千葉・関根：大学本部（2階JobStation前）参集警備員：B1階玄関前待機、出入口管理 |
| 13時40分 | （誘導中） | 千葉・志村・関根：大学本部（2階JobStation前）へ参集報告警備員：B1階玄関の出入口管理 |
| 13時50分 | （大学B1階玄関前に先頭到着） | 警備員：無線機にて大学本部へ要援護者等の到着報告・受入要請、要援護者等へ待機指示千葉・志村・関根：大学本部の指示でB1階玄関前へ移動 |
| 14時 | ・大学B1階玄関前到着完了・警備員の指示により玄関前待機・警備員より大学本部へ受入要請・大学本部より警備員へ受入指示 | 千葉：要援護者・介助者の受入状況の確認志村・関根：要援護者・介助者の誘導警備員：大学本部より警備員へ受入指示、受入開始 |
| 14時5分 | ・警備員・緊急対応班職員の誘導によりB1階一時待機場所へ受入 | 志村・関根・警備員：要援護者・介助者の受入千葉：無線機にて大学本部へ要援護者・介助者の受入状況の報告 |
| 14時10分 | ・情報収集班職員により要援護者受入状況の把握・大学本部へ受入状況の報告 | 志村・関根・警備員：要援護者・介助者の受入情報の収集千葉：要援護者等の受入情報の把握、無線機にて大学本部へ報告 |
| 14時15分 | ・情報収集班職員より大学内での体験型訓練等に関する情報提供 | 千葉：大学本部より情報提供指示、要援護者・介助者へ情報提供志村・関根・警備員：要援護者・介助者へ情報提供 |
| 14時20分 | ・誘導役教員の誘導により体験型訓練等へ参加 | 千葉：体験型訓練への誘導、ロープ訓練会場の設営、体験型訓練の各会場の情報収集と大学本部への報告 志村：体験型訓練への誘導、AED訓練の支援関根：体験型訓練への誘導、ロープ訓練の支援警備員：B1階玄関の出入口管理（15時ぐらいまで） |
| 16時 | ・体験型訓練等終了・アンケートの実施・回収・記念品贈呈、解散 | 千葉・志村・関根：アンケート回収、会場撤収の支援  |

訓練の内容

13時：通常業務

　各業務フロアで通常業務

13時30分：緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練

①緊急地震速報を活用したエレベータの最寄階への自動停止（閉じこめ対策）

　※13時30分から14時30分までエレベータは停止

②リアルタイム地震観測システムによる新宿校舎の被害状況のモニタリング

③防災センターより安全の確保やパニック防止を目的とした館内アナウンス

④キャンパス点検マップを活用した自己防衛、教職員による危険箇所からの退避指示

⑤通常照明の消灯・非常灯の点灯

　※通常照明は、13時30分から14時30分まで消灯（ただし、B2階、B1階、1階は除く）

13時35分：大学本部への参集など

志村

①大学災害対策本部ジャンパー（緊急対応班）を着用してください。

②購買部内の安全確認を行ってください。

③拡声器を使って、購買部内にいる学生へ防災訓練への参加を呼びかけてください。

④学生にエレベータは全て停止しているので、中層棟用の非常階段をあがり、それぞれ下記の学科系列の指定避難所へ移動して安否確認を行うように指示をしてください。

機械系・GE学部の学生は高層棟5階

　　化学系の学生は高層棟6階

　　電気系・情報学部の学生は高層棟7階

　　建築系の学生は高層棟8階

⑤上記が終了したら、2階JobStation前に設置する大学災害対策本部へ参集してください。拡声器は持参してください。

千葉、関根

　①千葉：大学災害対策本部ジャンパー（情報収集班）、関根：大学災害対策本部ジャンパー（緊急対応班）を着用してください。

②12階での発災対応訓練開始状況を確認してください。

③12階から郵便局側の非常階段を使って、2階JobStation前に設置する大学災害対策本部へ参集してください。

④関根：拡声器を持参してください。

警備員

　B1階玄関前に待機し、出入口の管理をお願いします。

○外来者に対しては、防災訓練が行われていることを伝え、エレベータは14時30分まで全て停止、2階から上は全て通常照明は消灯して非常灯が点灯していることを通知してください。あとは、非常階段を使って用件のあるフロアにいくためのルートを教えてください。

○学生に対しては、防災訓練が行われていることを伝え、エレベータは全て停止しているので、中層棟用の非常階段をあがり、それぞれ下記の学科系列の指定避難所へ移動して安否確認を行うように指示をしてください。

機械系・GE学部の学生は高層棟5階

　　化学系の学生は高層棟6階

　　電気系・情報学部の学生は高層棟7階

　　建築系の学生は高層棟8階

13時40分：大学本部への参集報告など

志村、千葉、関根

①2階JobStation前に設置する大学災害対策本部へ参集し、本部がまだ立ち上がっていない場合はそれを支援し、本部が立ち上がっている場合は参集したことを報告してください。

②志村：購買部内の状況を報告してください。

　千葉・関根：12階の状況を報告してください。

警備員

　B1階玄関前に待機し、出入口の管理を継続してください。

13時50分：要援護者等の受入要請など

警備員

　①概ね上記時間頃には、西口イベントコーナーからの誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生が到着し始めますので、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）使って大学本部の情報収集班へ要援護者などの到着を通報し、要援護者の受入要請を行ってください。

　無線機での報告例（緊急対応班の村上→大学本部・情報収集班の山口）

緊急対応班・村上：（報告）緊急対応班の村上より大学本部の情報収集班へ。応答願います。

　　大学本部・情報収集班・山口：（応答）大学本部の情報収集班、山口。

　　緊急対応班・村上：（報告）大学地下1階玄関前より報告。要援護者とその介助者が地下1階玄関前に多数集まっています。受入の許可を要請します。以上。

　②受入要請があるまで、拡声器を使って誘導役の教員、要援護者役・介助者役学生へ玄関前で待機するように指示してください。

志村、千葉、関根

　①上記の要請があったら、統括班から派遣指示がでますので、郵便局側の非常階段を使ってB1階玄関へ移動してください。

　②千葉：要援護者等へ配布する資料を持参してください。

　　志村、関根：拡声器を持参してください。

14時：要援護者受入開始など

警備員

　①無線機（1ch使用、予備：2～4ch）使って大学本部より受入指示がありますので、その指示に従って、誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生を、下記の一時待機場所へ誘導してください。

　②上記を終えたら、千葉へ無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を渡してください。

志村、関根

　拡声器を使って誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生を下記の一時待機場所へ誘導してください。

千葉

　①誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生の受入状況を確認してください。

　②警備員より無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を受け取ってください。



要援護者等の一時待機場所

14時5分：要援護者・介助者の受入など

警備員、志村、関根

　拡声器を使って誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生を一時待機場所へ誘導し、待機するように指示してください。

千葉

無線機（1ch使用、予備：2～4ch）使って大学本部の情報収集班へ要援護者などの受入状況を報告してください。無線機での報告例は3頁を参照してください。

14時10分：要援護者等の受入情報の収集、把握など

警備員、志村、関根

　拡声器を使って誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生に呼びかけ、要援護者（視覚障がい者・聴覚障がい者、下記参照）の人数、介助者の人数、誘導者の人数に関する情報を収集してください。

千葉

　無線機（1ch使用、予備：2～4ch）使って大学本部の情報収集班へ要援護者などの受入完了報告と、上記の収集した情報を報告してください。無線機での報告例は3頁を参照してください。

要援護者に関する参考情報

☆視覚障がいの方を模擬した要援護者：アイマスクを着用

　　☆聴覚障がいの方を模擬した要援護者：耳栓を着用、筆談用具を準備

　　☆聴覚障がいの方を模擬した要援護者の介助者：筆談用具を準備

14時20分：体験型訓練への誘導など

千葉

　①誘導役の鈴木健司先生が担当する学生を、生協購買部前で行うAED訓練（日本赤十字社）に誘導してください。

　②誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生の誘導を終えたら、要援護者等の一時待機場所でロープ訓練（新宿区）を行うので、その会場設営を手伝ってください。残っている誘導役の建築系教員が担当する学生にも設営の手伝いを呼びかけてください。なお、学生スタッフも待機しています。

　③ロープ訓練の会場設営が終わったら、別添1に示す大学内で行われている各訓練会場を見回り、無線機（1ch使用、予備：2～4ch）使って訓練の状況（空き状況、学生の参加状況など）を随時報告してください。

関根

　①誘導役の鈴木健司先生が担当する学生を、生協購買部前で行うAED訓練（日本赤十字社）に誘導してください。

　②誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生の誘導を終えたら、要援護者等の一時待機場所でロープ訓練（新宿区）を行うので、その会場設営を手伝ってください。残っている誘導役の建築系教員が担当する学生にも設営の手伝いを呼びかけてください。なお、学生スタッフも待機しています。

　③ロープ訓練の会場設営が終わったら、誘導役の建築系教員が担当する学生を訓練に参加させてください。

④拡声器を適宜使いながらロープ訓練の会場で参加学生の誘導、訓練の指導員からの指示への対応などの訓練の支援をお願いします。訓練の指導員から何か要望などがありましたら、大学本部へ報告してください。訓練は16時までを予定しています。

志村

　①誘導役の鈴木健司先生が担当する学生を生協購買部前で行うAED訓練（日本赤十字社）に誘導してください。

　②拡声器を適宜使いながら、AED訓練の会場で参加学生の誘導、訓練の指導員からの指示への対応などの訓練の支援をお願いします。訓練の指導員から何か要望などがありましたら、大学本部へ報告してください。訓練は16時までを予定しています。

警備員

　B1階玄関前に待機し、出入口の管理を15時頃まで継続してください。大学本部より何か指示がありましたら（警備室内にある無線機（1ch使用、予備：2～4ch）で指示があります）、その対応をお願いいたします。また、大学本部へ問い合わせなどがありましたら、警備室内にある無線機（1ch使用、予備：2～4ch）を使って問い合わせをしてください。

16時：アンケート回収、会場撤収の支援など

千葉、志村、関根

　①各訓練会場での機材の撤収作業をお手伝いください。

②1階アトリウムで参加者した学生、教員へのアンケートが行われますので、会場撤収作業が終わりましたらアンケート回収などのお手伝いをお願いいたします。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願いします。

別添1

体験型訓練、学習型訓練、講演型訓練、展示（工学院大学）

訓練場所：

体験型訓練：B1階、1階、4階、エステック広場、エステッビル南側玄関前

学習型訓練・講演型訓練：講義室、1階アトリウム

展示：3階、アーバンテックホール

訓練時間：14時30分頃から16時（※訓練の進捗状況によって多少前後することがあります）

協力機関：

体験型訓練：新宿消防署、日本赤十字社、新宿区、NTT東日本

講演型訓練：損保ジャパンリスクマネジメント(児島氏)、東京医科大学病院八王子医療センター

展示：TG情報ネットワークサービス、損保ジャパンちきゅうくらぶ、警視庁

実施内容：

①学習型訓練（511教室、514教室、615教室、652教室を予定)

14時30分頃から15時頃

建築・学生がファシリテータ役として防災ゲーム・クロスロードを実施

②講演型訓練

14時30分頃から15時頃（542教室を予定）

講師：損保ジャパンリスクマネジメント・児島氏（稲村の火に祈りをこめて）

　　15時30分頃から16時（1階アトリウム）

　　　講師：東京医科大学病院八王子医療センター・医師

③体験型訓練（14時30分頃から16時）（※訓練進捗状況により時間が多少前後することがあります）

・B1階（14時30分頃から16時）：応急救護訓練（AED：日本赤十字社）、ロープ訓練（新宿区）

・1階アトリウム（15時頃から16時）：171体験・Web171体験（NTT東日本、公衆電話・災害時優先電話・長距離無線LAN）

・エステック広場（14時30分頃から16時）：初期消火訓練（水消火器：新宿消防署）、炊き出し訓練（学生、生協・食堂部）、避難所開設訓練（職員）

（雨天時、初期消火訓練中止、その他規模縮小して校舎内で実施）

・エステック南側玄関前（14時30分頃から16時）：起震車体験（新宿区、雨天時中止）

・高層棟4階廊下（14時30分頃から16時）：煙体験（新宿消防署）

・3階、アーバンテックホール：展示・体験（14時30分頃から16時）

稲むらの火を中心とした防災CSRの活動展示（損保ジャパンちきゅうくらぶ）、災害現場パネル展示（新宿警察署警防課）、携帯電話による震度情報受信体験・展示（TG情報ﾈｯﾄﾜｰｸｻｰﾋﾞｽ）



工学院大学B1階（14時30分頃から16時）



1階アトリウム（171体験：15時頃から16時、講演：15時30分頃から16時）



エステック広場およびエステック玄関南側（14時30分頃から16時）



工学院大学高層棟4階廊下（14時30分頃から16時）